

地下鉄駅の大規模改良等に関する東京都交通局事業評価委員会 議事要旨

1. 日時 : 令和5年2月28日(火) 13時15分～14時45分
2. 場所 : 東京都庁第二本庁舎25階 25A 会議室
3. 出席委員:(委員長) 金子雄一郎 日本大学 理工学部土木工学科 教授
(委員) 伊東 誠 一般財団法人運輸総合研究所 主席研究員
鈴木 美緒 東海大学 建築都市学部土木工学科 准教授
中道久美子 東京工業大学 環境・社会理工学院 特定准教授

4. 議事要旨

(1) 事業の概要

○事業名 泉岳寺駅改良事業

○説明内容

- ・品川駅周辺地域や泉岳寺駅を取り巻く状況
- ・事業の目的と駅改良前後の概要

(2) 新規採択時評価からの変更点

○説明内容

- ・新規採択時より、供用年度、総事業費、駅周辺の民間開発事業計画、港区の人口予測、泉岳寺駅乗降人数、鉄道ネットワーク、等が変更
- ・便益算定項目として駅構内に配置する警備員人件費について追加

(3) 事業投資効果

○説明内容

- ・利用者、供給者、社会全体、それぞれについての効果・影響
- ・費用便益分析、将来需要、駅構内の便益算出、それぞれのフローを提示
- ・費用便益分析の算出結果(事業全体、残事業、感度分析)を提示
- ・中止した場合の状況

(4) 事業の進捗状況

○説明内容

- ・現在の事業の進捗状況

(5) 事業の実効性・成立性

○説明内容

- ・関係地方自治体、事業者等の同意、用地の確保の状況
- ・供用開始時期の延期理由
- ・上位計画との関係

(5) 対応方針（案）

○説明内容

- ・社会情勢等の変化及び事業の進捗状況を再評価し、当該地域における本業務の意義を踏まえ、事業を継続したい。

○事業評価委員会の結論・意見

【委員会の結論】

当該地域における本事業の意義と定量的な評価結果及び定性的な各種効果を踏まえると、事業の継続は妥当と判断される。

【委員会の意見】

- ・駅周辺地区における開発動向や新型コロナを契機とした行動変容は、旅客需要へ影響を及ぼすことから、引き続き注視していくとともに、需要予測への反映について継続的に検討いただきたい。
- ・開業時期の延長は、駅構内の混雑問題のさらなる深刻化や各種便益の発現の遅れにつながり、社会的な影響も大きいことから、円滑なスケジュール確保に向けて開発等の関連事業との調整を図ることで、一層の進捗管理に努めていただきたい。